

アドバンス体験学習

－体験学習を活用したい人のために－ 【ファシリテーター・トレーニングA】

担当者	山口 真人（南山大学人文学部心理人間学科教授）
概要	<p>人間関係講座などの「体験学習」を体験された方が、教育方法としての「ラボラトリー方式の体験学習」について理解を深めるための講座です。近年、学校や企業はもちろん看護や福祉の領域でも学習者参加型や体験学習型の教育研修が求められていますが、これらの教育研修を実施していくとき、学習者との対話や臨機応変な対応など、マニュアル化できない要素が大ききものをいいます。</p> <p>この講座では、実際に参加者が体験学習をプランし実施してみることによって、学習者中心の教育観についての理解を深め、ファシリテーターとしての関わり方やスキルを磨くことに取り組みます。この講座自体が体験学習の場になりますから、ファシリテーターとしてのトレーニングだけでなく自分自身の人間的成長の機会にもなります。</p> <p>特に、「アドバンス体験学習」では、 ・体験学習のプログラムを自分達で計画し実践してみる（ファシリテーター体験） ・体験学習を自ら体験してみる（参加者体験）</p> <p>この2つの役割を受講者が交代で体験しながら、実践的に学んでいきます。</p> <p>この講座によって、</p> <ul style="list-style-type: none">・体験学習とは何か －体験学習の理論と実際・なぜ体験学習なのか －教育の原点を問う・革新する教育法としての体験学習・体験学習のすすめ方 －プログラムを作り、実施するスキルを養う・体験学習をすすめるファシリテーターのあり方 －教育者の原点を問う・体験学習の生かし方 －学校、企業、病院、生涯学習と体験学習 <p>などを学ぶことができるでしょう。</p>
日程	2008年3月13日（木）～16日（日）3泊4日 3月13日（木）9：00開始～3月16日（日）16：00終了予定
定員	20名
参加資格	当センターの人間関係講座を修了された方、またはそれに準ずる経験をお持ちの方 （不明な場合はお問い合わせください）
会場	南山大学D棟・宿泊は南山学園研修センター
受講料	受講料 36,000円 滞在費 17,500円
講座報告 (アンケートより)	<ul style="list-style-type: none">・研修をつくるためのスキルの向上に役立ったと思うが、それ以上にチームで実習をつくることの意味や自分の関りの方の問題に目を向けることができた。・それぞれのメンバーが大切にしていることをふまえ、妥協しないで取り組んだことは時間がかかってもとても有意義であった。